

## ノムラの教え

弱者の戦略99の名言

## 信頼への第一歩は意識改革である

監督時代の私は、最初の春季キャンプにすべてをかけていたといっても過言ではない。選手の頭が新鮮なうちに、野球の理論はもちろん、一般常識、人生哲学などあらゆることを徹底的に叩き込んだ。そうすることで「監督はすごいなあ」と感じさせるとともに、「このままではいけない」と意識改革を迫った。やはり最初が肝心なのだ。まさに、「鉄は熱いうちに打て」なのである。

ただし、私の強化法はすぐに結果が出るものではないから、次第に選手の信頼は薄れてくる。しかしここで負けたらおしまいだ。繰り返し、信ずるところを説き続けなければならぬ。選手が敵だという意味はここにもある。目指す方向性が正しければ、そのうち、少しずつではあっても着実に結果が出るようになっていく。そうすれば信頼関係を築くのは難しくない。そこまで耐えられるかどうかで勝負は決まる。

## 文・野村克也 text by Katsuya Nomura

## Profile

1935年 京都府生まれ。  
54年 京都府立峰山高校卒業。南海ホークス(現・福岡ソフトバンク)ヘテス生で入団。  
4年目に本塁打王。65年 戦後初の三冠王(史上2人目)など、MVP5度、首位打者1度、本塁打王9度、打点王7度。ベストナイン19回、ゴールデングラブ賞1回。  
70年 監督(捕手兼任)に就任。73年 パリーグ優勝。のちにロッテオリオンズ、西武ライオンズでプレー。  
80年に45歳で現役引退。通算成績2901安打、657本塁打、1988打点、打率.277。  
89年 野球殿堂入り。  
90年 ヤクルトスワローズ監督に就任、4度優勝(日本一3度)。99年から3年間、阪神タイガース監督。  
2002年から社会人野球・シダックスのセネラル・マネージャー兼監督。  
03年 都市対抗野球大会で準優勝。06年度 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任。  
09年度 退任。24年間の監督生活で1565勝1563敗。「生涯一捕手」が座右の銘。

